

# 投稿コーナー

題名：カラー  
作者：吉井さとみ



私の母は花が好きでたくさん育てています。小さい時からよく花を見て描いていました。地域活動支援センターちゅうりっぷへ行ったとき、絵を習う機会があって勉強していくうち、花の絵を描くことがもっと好きになりました。

いくつかの作品の中で今回は私の中でイチ推しのカラーを投稿しました。色鉛筆で色の変化が自然に見えるように工夫しています。

# 私のつぶき

今年の夏も暑かったですね。そんな夏もいつの間にか過ぎ去り、流れる雲を見上げ虫の音色に耳を傾けると、季節はすっかり秋です。本をバッグに入れて、近場のお気に入りの場所へ散歩にでかけるのも良いものです。

さて、今回のこねこねパンとお菓子は無花果のライ麦パンとナッツのパナナブレッドです。秋の味覚たっぷりで焼き上がりました。次は焼いたパンをお供に、車で遠出を試みたいですね。

そんな秋を楽しんで、やがて来る冬を笑顔で迎えて過ごせますように。そしてまだまだ感染対策も怠らず、しっかり続けていきましょう。

(オンリーワン 菅 圭子)



令和3年秋号も皆様にご協力をいただきまして発刊できました。

さて今号はグループホームについて紹介をさせていただきました。グループホームは1人暮らしの不安がある方やちょっと寂しがり屋さんには素敵なシェアハウスだと感じました。そして今年7月1日オープンした産直BOXのジェラートはかなりおいしいとのことですので、僕もぜひ食べてみたいです。

新型コロナだけではなくてインフルエンザの季節にもなります。気温も一気に下がってきたので、皆様も体調には気を付けてください。

今号もありがとうございました。

(オンリーワン 黒河 亮)

編集後記

発行：西条市障害者相談支援センター（西条市社会福祉協議会）

編集：オンリーワン編集委員

〒799-1371 西条市周布 606 番地 1 西条市東予総合福祉センター内

TEL：0898-64-2600 (代) FAX：0898-64-3920 E-mail：soudan4-saijo@saijoshakyo.or.jp



次回 1月発行

西条市障害者相談支援センター（西条市社会福祉協議会）機関紙

# オンリー



バリアフリー  
ペーパー

秋号

令和3年10月26日発行

この機関紙は、西条市障害者相談支援センターがパソコン就労をめざす障がい当事者グループ「オンリーワン」に編集を委託し、共同で作成したものです。

木々の彩りも日ごとに変化を見せて、秋の深まりを感じる季節になりました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、様々な行動に制限がある生活が続いていますが、今年も早いもので、あと2か月程になりました。秋は行楽の季節、本当は旅行に行きたかったと思いつつ、近所をドライブや散歩していると、これまで気づかなかった景色や、ゆったりとした時間の流れを感じます。毎日が窮屈でも、今の生活の中に楽しみを見つけながら、日々、ていねいな暮らしができればと思います。

みなさんも深まる秋を満喫してくださいね。（支援センター 津島）

## おすすめ情報



令和3年7月1日にオープンした、

ていずい産直BOXをご紹介します。

障害者支援施設ていずいの敷地に新しくできたかわいらしい建物を見て、何をやる所かなと思った方もおられるのではないのでしょうか。

こちらでは主に、社会福祉法人聖風会のそれぞれの事業所で、日頃作っている商品を販売しているそうです。野菜工房の水耕栽培野菜や、とうふ工房のとうふや豆乳、道前育成園のクッキー、東予学園のパン、その他手作り雑貨など、一つ一つ丁寧に作られた商品が並びます。ジェラートもおすすめだそうですよ。

それぞれの事業所や市内の商店でも購入することができますが、産直BOXが出来たことで気軽にお買い物できそうですね。近くを通る際には、ぜひ立ち寄ってみてください。



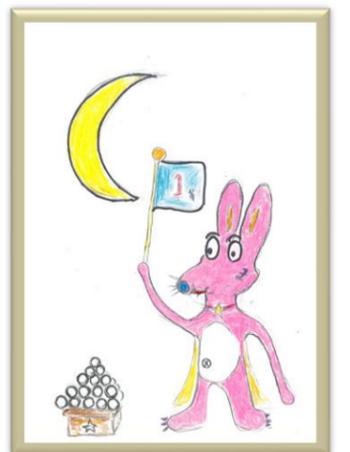
営業時間	9:00~15:00
営業日	月曜日~金曜日
場所	西条市禎瑞 377-1

## イラストコーナー

題名：秋  
作者：山内慎介

お月見のイメージで、僕のオリジナルうさぎをメインに描いてみました。団子もていねいに描いて三宝の上に乗せています。

秋をうまく表現できたと思います。



## 西条市の障がい者グループホームを訪問しました



**グループホーム**とは、障害者総合支援法に基づく福祉サービスで、正式には「共同生活援助」という制度名称です。身体・知的・精神などに障がいのある方が、世話人などから生活や健康管理面でのサポートを受けながら、仲間と一緒に暮らす共同住宅です。

グループホームには大きく分けて3つの種類があります。介護サービス包括型グループホーム、サテライト型住居、外部サービス利用型グループホームなどがあり、利用者の希望によって必要な支援をおこないます。

今回は、西条市内にあるグループホーム「あ・うん館 媛達磨」・「丹原 媛達磨」・「青い鳥トパス喜多川」の紹介をします。

### あ・うん館 媛達磨

令和3年9月にオープンした『あ・うん館 媛達磨』と10月にオープンした『丹原 媛達磨』を訪問しました。媛達磨は、株式会社リビングサポート研究所として、高齢者を対象とした事業に取り組んできましたが、代表の川口さんは、成年後見人としての活動を行う中で、障がいのある方へのグループホームの必要性も感じるようになったそうです。「空き家バンクでこれだという物件が見つかり、一緒に働く経験あるスタッフにも恵まれ、皆さんにいい環境の中で生活して頂ける準備が整ったと思います」と話してくれました。



スタッフの皆さん



まず『あ・うん館 媛達磨』についてです。こちらは定員8名の女性専用です。建物は元々グループリビング高齢者住宅だったので、1階には広い廊下とリビングがあり、各部屋にトイレと洗面台が設置され、2階建ですがエレベーターもあります。身体に障がいのある方にとっても暮らしやすい整った造りになっていると感じました。訪問した時はちょうど昼食の準備ができあがったところで、広い食堂には美味しそうな匂いが満ちていました。利用者の方にお話を聞くと「とても居心地がいいです」と笑顔で答えてくださいました。また、看護師のスタッフが健康面をサポートしてくれます。加茂川に近く緑豊かで静かな環境で、ちょっと外に出てお散歩などしてみるのにいいコースが見つかりそうです。



スタッフが作った昼食は、品数も多く女性向きの献立だと思いました。(＊´艸`)



広々とした食堂です。楽しい会話で盛り上がりそうですね。



見た目も高級感があって素敵ですが、人に優しいエレベーターです。



画像ではよくわからないですが、窓の外は田舎の気持ちいい景色です。



個室のトイレと洗面台です。



次に『丹原 媛達磨』についてです。こちらは定員5名で男性専用です。建物は元々民家だったので、和室や洋室があり、各部屋の間取りも様々なので、自分好みのレイアウトが楽しめます。



和風の広々とした玄関です。



和室も洋室も天袋があり収納がたくさんできます。



グリーンを基調とした、明るい浴室です。



スタッフの方々はこの食堂での利用者さんとの交流を楽しみにされていました。



取材させていただいた時、スタッフの方々は施設内の小さな傷の修繕やエアコンの点検などをされていて、どんな方が利用されるのか色々と思いつきながら準備に追われていました。食堂は明るく皆さんの集いの場所になる予定です。生活していく上での取り決めは、利用する方に合わせ相談し決めていきたいと考えているそうです。建物は閑静な住宅地にあり、コンビニ、銀行、郵便局、丹原総合支所等も近く、生活しやすい環境であると感じました。

### 青い鳥トパス喜多川

令和3年3月にオープンした『青い鳥トパス喜多川』をご紹介します。こちらは、定員10名の男性専用です。新築で木の香りがし、全室収納がついた南向きの明るい個室となっています。1階と2階は同じ作りで5部屋ずつあり、現在9名の方が生活されています。日中は、ほとんどの方が就労事業所に出かけ、帰った後は、自室でTVやゲームなど各々が好きな時間を過ごされています。毎日手作りの温かい食事が提供され、みなさんと一緒に食べる事を大事にしているそうです。また、部屋の掃除や洗濯などは各自が行います。こちらで暮らすようになり、自分で洗濯ができるようになったと喜んでいる方もおられるそうです。将来1人暮らしをしたい方もおられるので、ここでの生活を通して力をつけていってほしいと話してくださいました。日中だけでなく夜間もスタッフがいて、体調が悪い時や不安な時に相談できるので安心です。近隣には大きなスーパーがあり、西条祭りの時は屋台が集い賑わう様子を見られるのも魅力だそうです。



スタッフの皆さん(´▽`)



食堂には自由に飲めるコーヒーや紅茶が用意されています。



白で統一された洗濯、洗面室



浴室の壁も、白と木目調です。



部屋のクローゼットも大きいですね。

### 西条市内の共同生活援助(グループホーム)一覧



施設名	所在地	電話
さくらの家	福武甲 577-1	0897-53-0900
古川	古川乙 148-4	0897-53-2223
さつきの家	飯岡 3293-1	0897-56-2247
もくれんの家	飯岡 3295-2	0897-56-2247
青い鳥トパス喜多川	喜多川 352-5	0897-66-9373
あ・うん館 媛達磨	中野甲 1330-1	0897-66-7237
丹原 媛達磨	丹原町丹原 77	0898-66-1831
西条福祉園ケアホーム	丹原町高松甲 1886-8	0898-68-5187
きぼう	三芳 1834-1	0898-76-5177
六軒家	楠甲 2034	0898-76-5672
世田山	楠乙 454-166	0898-76-5670

### 取材後記

今回、グループホームをお訪ねできて、とてもよかったと感じます。私の知っている施設とは違いシェアハウスという言葉がぴったりの印象でした。障がいがあると、自分らしく1人暮らしをしたい、と思っても不安を感じる事もあると思います。グループホームは、日中だけでなく夜間もスタッフがいてくれる為、安心できる環境で自分らしく自立した暮らしをしたいと考える方にとって、いい選択肢になるのではと思います。

(オンリーワン 菅 圭子)